

令和7年2月14日

編集発行 山口も〜やっこ地域力協議会

広報やまぐち編集委員会

祝！二十歳

おめでとうございます。

夢に向かって、強い気持ちで前へ進んでください。



令和7年1月12日(日) 山口公民館

二十歳を祝う会

肌寒く小雪のちらつく中、山口公民館にて二十歳を祝う会が開催され、山口地区では60名の若者が出席しました。二十歳を迎えた方々が晴れやかな表情で入場し、久しぶりに会う仲間と思い出話に花を咲かせたり、記念撮影をしたりと、再会を喜ぶ姿がそこかしこで見られました。

式典では、山口公民館館長と、山口連区自治会会長からの主催者挨拶の後、来賓の方による未来への期待と祝福の言葉が贈られ、若者たちの胸に深く刻まれました。そして、二十歳を代表して祖父江 天さんによる「誓いのことば」が力強く述べられました。

式典後は、元Jリーガーであり、現朝日インテック・ラブブリッジ名古屋 CR0 の森山泰行氏による記念講演が行われ、困難を乗り越えるための貴重なアドバイスが若者たちに届けられました。

二十歳という一つの節目を迎える日。一生に一度しか味わえない特別な日が、二十歳を迎えた本人とその家族にとって、何年たっても色あせない思い出として心に残ることを願っています。山口地区の未来を担う若者たち、それぞれが考え、行動をして華を咲かせることを期待しています。



犬山城&城下町をめぐるエンジョイウォーキング

秋の風が心地よい10月27日、成田山から犬山城までの約3.5kmをのんびりと歩くイベント「エンジョイウォーキング」が開催されました。暖秋のため残念ながら紅葉は見られませんでしたでしたが、緑豊かな景色の中、多くの参加者が集まり、秋の犬山城下町を満喫しました。



～各種講座～

多くの皆様にご参加いただきありがとうございます御座いました。今後も楽しいテーマで講座を企画してまいりますので、引き続き参加いただければ幸いです。



料理教室



家族料理教室



ごみの分別と出し方講座

「第9回 山口公民館フェスティバル」を開催

- ・開催日時：2月15日(土) 9:00～15:00
16日(日) 9:00～12:00
- ・会場：山口公民館

15日

- ・体操(うさぎの会、ひつじの会)
- ・ハーフ(初めの一步)
- ・太極拳(山口太極拳クラブ)
- ・ダンス(キッス、Sキッス、おとなもレッツダンス)
- ・トロボン演奏会(ハッピーボーンズ)
- ・焼き芋 参加券と引き換え配布

16日

- ・室内イベント(ジャンボジェンガ、さかなつり)
- ・作品展示(ボールペン画、消しゴムはんこ、シャインカーピング、ソーイング)

16日 9:00～12:00

「山口区民
クラウドゴルフ大会」
を開催



山口公民館事務局 TEL.87-0700 FAX.78-7969(土日祝を除く 9:00～17:00)

ホームページアドレス <http://yamaph.wp.xdomain.jp> Eメールアドレス yamaguchikominkan@gmail.com

山口八幡社・山口観音堂節分祭



山口八幡社

2月2日、山口八幡社と山口観音堂で節分祭が行われました。午後3時から行われた山口八幡社では約400人、午後4時からの山口観音堂には約250人とそれぞれ大勢の人で賑いました。

山口八幡社では、豆と一緒に破魔矢等の縁起物や清酒等、日常生活品やお菓子の景品引換券がまかれ、交換所には長蛇の列ができました。

山口観音堂では、開始の前から恒例の「みそおでん」と幡東焼そば隊の「瀬戸焼そば」の販売に大勢の人が並びました。そして豆まき行事は事故防止として幼児対象と大人対象と2回に分けて実施されました。





まちづくりニュース

山口まちづくり協議会
第132号



愛環山口駅前イルミネーション

冬の恒例イベントとして皆さんにお楽しみいただいています「駅前イルミネーション」、今年度は、ロータリー花壇に商用電源工事を実施したことにより、安定、かつより煌びやかな演出となりました。

12月8日から2月14日までの、Xmas からバレンタインデーまで実施しています。(期間延長するかも・・・)

バレンタインデーまで点灯を実施することで、期間途中で大きなハートアーチを設置しました。

このハートで写真をとれば、「恋愛が成就する」との噂があるとかないたか・・・。

同時に電飾塔に通じるアーチをピンクLEDに変更したことが、怪しげなムードを醸し出しています。



ごみキャラバン

②12月15日(日)

③1月26日(日)

まちづくり協議会では、「このまちをキレイにしたい・・・」の合言葉の下、山口地域の皆さんが“ごみゼロ”の環境で気持ち良く過ごせるよう、年4回の「ごみキャラバン」清掃活動を行っています。

今年度2回目となる活動は、参加者105人(うち小中学生、幼児75人)で愛地球博公園線の両側歩道のごみ拾いを行いました。



3回目の1月26日(日)は、参加者42人で山口川右岸河川敷の石田町地内と山口公民館の南を重点的に実施しました。特に米泉川が山口川に合流する河川敷は、長年のごみが堆積し、ごみがゴミを呼ぶ状態であったところを皆さんの作業で解消しました。参加の皆さんお疲れさまでした。



若草会と園児のふれあい会

11月27日(水) 幡山東保育園



若草会と園児のふれあい会」を開催しました。

(若草会27人、保育園児88人、スタッフ・園職員14人)

各園児室にて折り紙、お手玉、あやとり、小麦粉粘土、どんぐりこま、縄ない、しめ縄作り、園庭グランドではグランドゴルフと盛り沢山の遊びを通して若草会の皆さんと一緒に触れ合いました。



ひだまりサロン

12月2日(月) 午前10時から 山口北憩いの家



12月のひだまりサロンはクリスマス会として、輪投げとビンゴゲームを行いました。(参加者は32名、スタッフは14名) スタッフは仮装してお出迎えし、参加の皆さんに「楽しかったと」喜んで頂きました。



ふれあいタイム

12月5日(木) 午後3時から 幡山東小学校体育館



幡山東小学校体育館にて、ふれあいタイムを開催しました。

(参加児童42人、スタッフ10人)

スタック、ポッチャ、モルク、的当て、フラフープ、縄跳び他各種ゲームで楽しい時間を過ごしました。

ふれあいタイムは、1・2年生児童と地域の人が遊びを通じてふれあうことを目的として実施しています。

今年度の山口地区社協視察研修は、豊明市社会福祉協議会に出向し、同協議会が事業展開する「子ども食堂」の現状について視察しました。

子ども食堂の設置目的は、子どもがひとりでも気軽に立ち寄り、安心して過ごせる地域での子どもの居場所作りであり、この事業を運営する過程において、新しい地域のコミュニティ創生へ繋がるとお聞きしました。山口地区社協では、この視察結果を参考にして、「食を通じた心のふれあう地域づくり」について検討を始めます。



令和6年度山口地区社協会員募集ご加入お礼

山口地区社協の本年度会員募集に536名のご加入を頂き、ありがとうございました。この会費は、高齢者、子供そして障害者を支援する活動費といたします。

また、会員募集にご協力いただいた町内役員の皆様に感謝申し上げますとともに、今後とも温かいご支援、ご協力をお願い申し上げます。山口地区社協会長 山田弘之

やまぐち
再発見

山口の地名④ 山口、田中、柳ヶ坪

7 山口町

山口は山口の地名①で紹介したように「猿投山の入り口」にあたることから呼ばれるようになったという説がある。この一帯は明治には「小西」という島(人家の集まり)があり、また字名では「北山」の一部であった。また近くには記念橋に向かう地域の足の国鉄バス北山口バス停があった。昭和56年の町制施行で現在の山口町となる。

8 田中町

旧山口村の時代から字名の田中が存在した。おそらくは地形に由来した名前と考えられる。現在は愛知環状鉄道の山口駅ができて、各地へのアクセスの拠点となっている。昭和初期には移転前の幡山東小学校、また近くには石粉をひく水車など働く場所があったことから、その当時国道155号沿いには酒屋や銭湯、農協、床屋、マーケット、車鍛冶、呉服屋などがあって、人々が行きかう大いに栄えた地域でもあった。

9 柳ヶ坪町

8世紀頃の土地区画条里制が施行された当時からあった古い地名である。江戸時代の村絵図にはこの一帯に「しおから」や「六反田」の記載がある。当時八幡川の土手はしおから堤と呼ばれ、現在は田中町と柳ヶ坪町の境の橋「しおから橋」にその名を残している。(写真①) また「六反田」は愛知環状鉄道が走っているあたり、現在の矢形町や柳ヶ坪町の一帯である。この六反田の地名は愛知環状鉄道の高架線路をくぐる架道橋にその名を残している。(写真②)



写真①
しおから橋



写真②
架道橋銘板

次回は吉野、宮地、大坪を予定しています。

[山口郷土資料館]

自治会だより ～地域を安全・安心に～

山口連区第2回防災訓練 11月17日(日) 山口連区防災協議会

11月17日(日)午前8時から、瀬戸市総合防災訓練の位置づけによる「山口連区第2回防災訓練」を実施しました。

第1部の安否確認訓練では、家庭から始まる防災訓練として、安否札の掲出と声掛けで町内組区域の確認を行い、その安否確認率は全体で76.4%でした。昨年度の数値からは3%ほど低下しているものの、重ねて実施している訓練で、地域の減災活動が根づいているものと考えます。



池田町4組のみなさん



並行して、山口北憩いの家に地域災害対策本部を設置し、自治会役員と防災リーダーが集結し、震災後の初期対応訓練が行われました。



被害状況調査隊

第2部訓練は、幡山東小学校体育館において、山口も～やっこ地域力協議会の協力および町内会の皆さんの避難者エキストラの参加を得て、避難所設営運営訓練が実施されました。

避難者役の皆さんのみならず、訓練スタッフ全員が避難袋を持参してこの訓練に参加しています。

なお、気象庁では南海トラフ大地震が今後30年以内に起きる確率について、1月1日時点でこれまでの「70%から80%」を「80%程度」に引き上げると発表しました。各家庭での「万全の備え」をお願いします。



編集後記

昨年に引き続き、今年度も公民館にて二十歳を祝う会を開催することが出来ました。毎年この時期になると、新成人はもとより親御さんもやきもきされたと思いますが、地域の方々の助けもあり無事開催することができスタッフ一同ホッとしています。まだまだ厳しい状況の日々が続きますが、今年一年頑張っていきたいと思います。(克)